

平成 30 年 2 月 吉日

凝固検査担当者各位

一社) 広島県臨床検査技師会 臨床血液部門
部門長 河野 浩善

第 2 回 凝固検査検体取扱いに関するアンケート調査の実施について (依頼)

早春の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、広島県臨床検査技師会・臨床血液部門におきまして、「第 2 回 凝固検査検体取扱いに関するアンケート調査」を企画しました。つきましては、アンケートの趣旨にご賛同の上、多くの会員の皆様のご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. アンケートの趣旨

第 1 回のアンケート調査により、広島県内各ご施設の凝固検査の検体取扱いにおける現状の問題点と標準化への課題を把握させて頂きました。そこで、より多くの会員の皆様に日本検査血液学会標準化委員会凝固検査標準化ワーキンググループの「凝固検査検体取扱いに関するコンセンサス」の周知を図ると共に、第 1 回アンケート調査後の各ご施設の動向を把握することを目的としています。

2. 対象

広島県臨床検査技師会会員所属の各ご施設

3. アンケートの目的

凝固検査のルーチン業務での検体取扱いについて現状を把握することが目的であり、その正否は問いません。また、アンケート調査へのご参加は自由であり、参加されなくても不利益を被ることはありません。

4. アンケート実施方法と回答期限

アンケート調査票をご記入の上、同封の返信用封筒（切手有）にてご投函ください。
回答期限：**3 月 30 日（金）** 消印有効

5. アンケート結果の公表

アンケート結果は会員に公表するとともに、学会ならびに論文として発表することを予定しております。

6. 注意

今回のアンケートにおける「凝固検査」とは、プロトロンビン時間 (PT)、活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)、フィブリノゲン (Fbg) とします。

問合せ先：広島市立広島市民病院 臨床検査部 河野 浩善
代表 082-221-2291 内線 5416